





三拾四編上

什題曲豆因魚

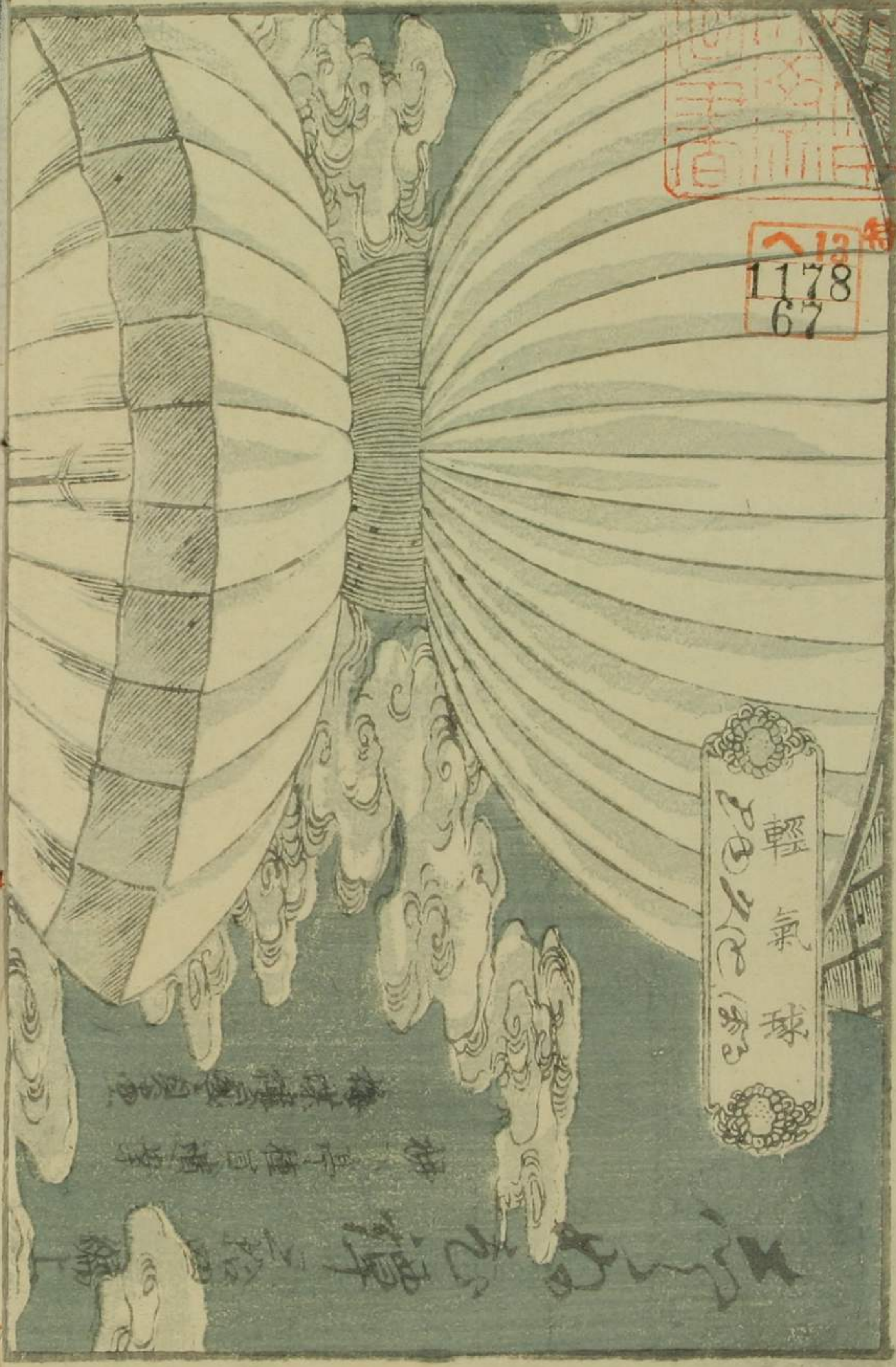
1178
67

廣幸版



1178
67

輕氣球
久松 久松

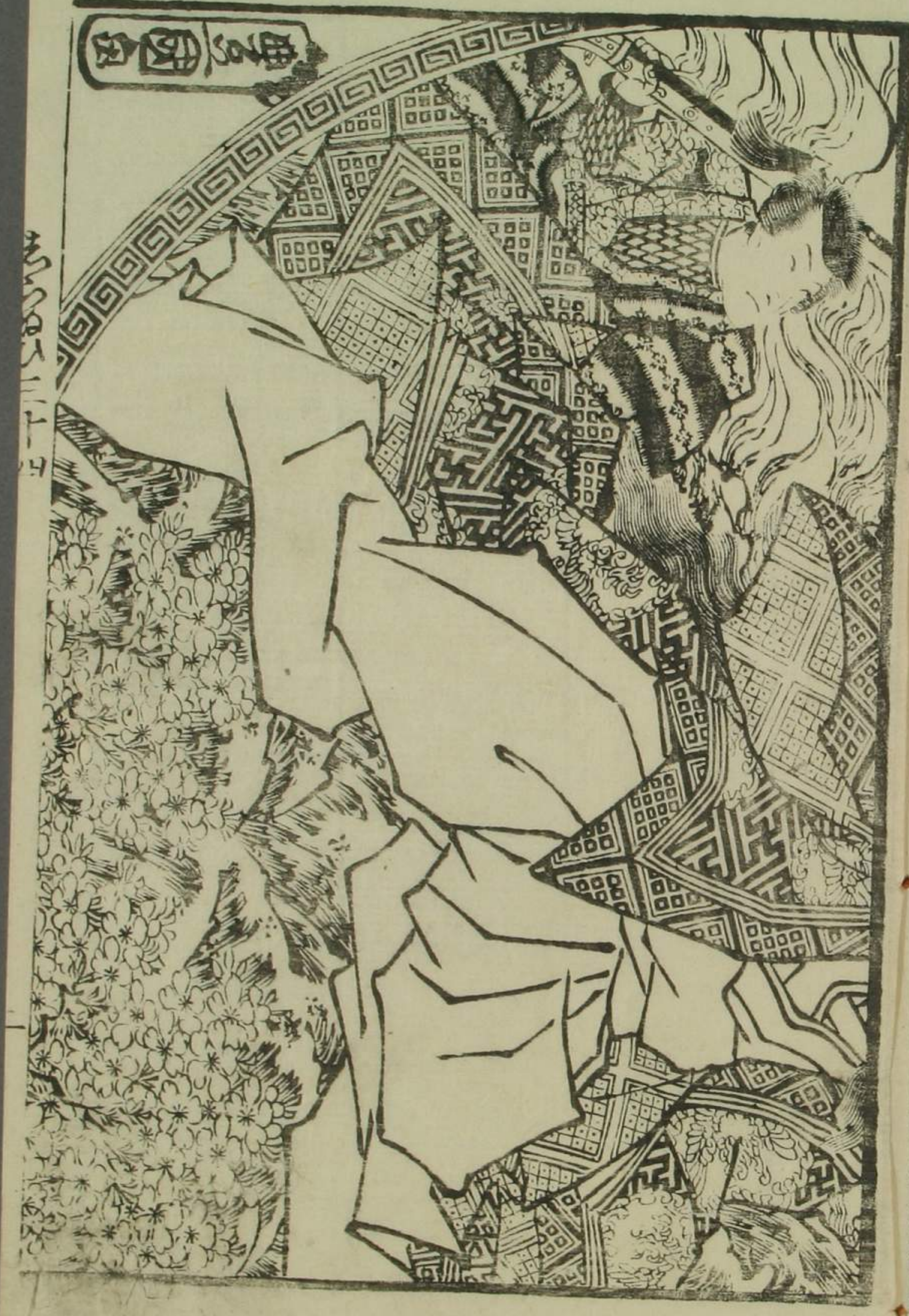


柳亭種彦
繪

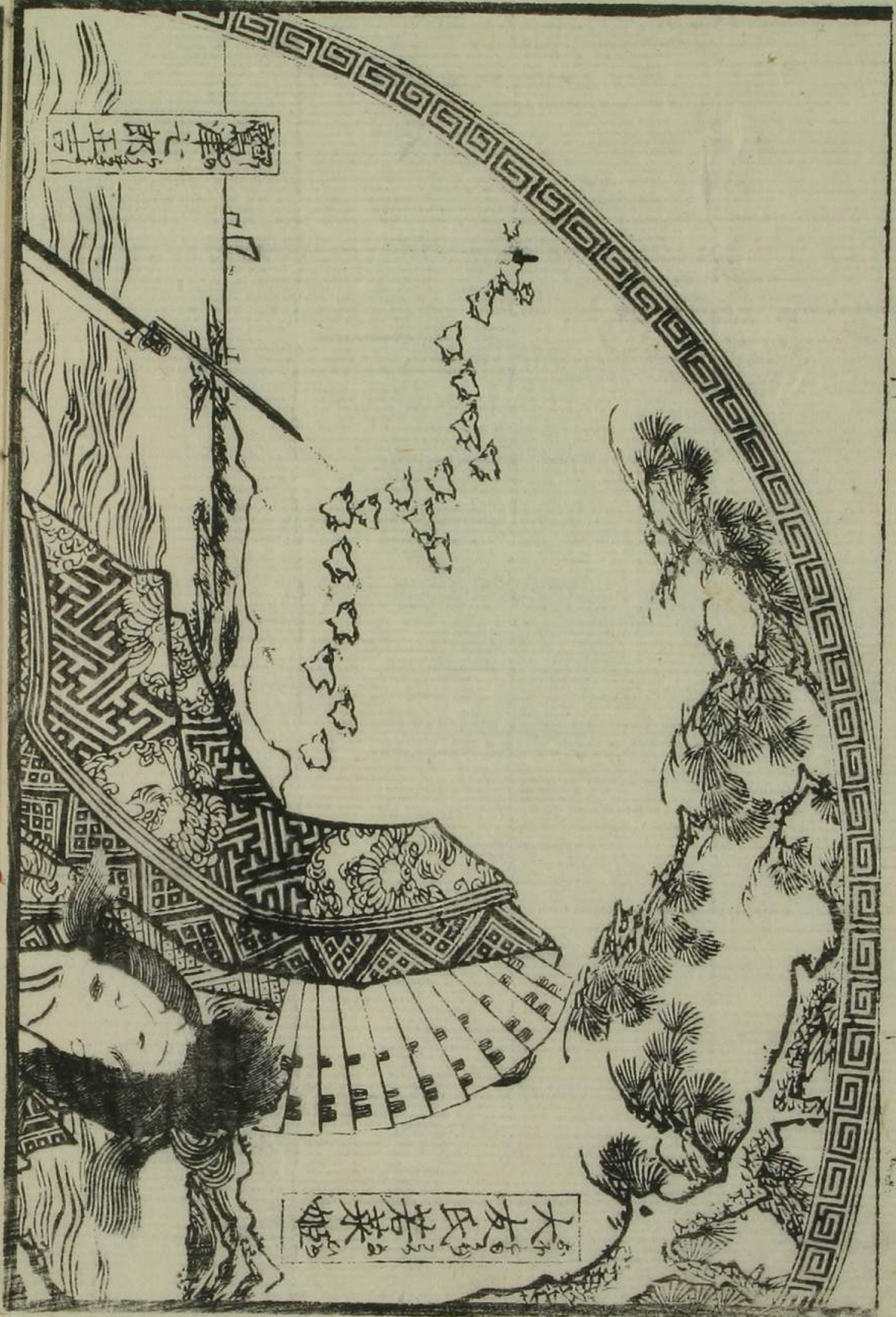
西洋人の輕氣球に乗るは虚空を飛行する
易く大地を下を三手繰りて難きものな
す之此を以て其の漫を蔓に
是之團圓を落成するは難きものな
正天氣を脱するは四方一手中出之新奇
談話を如き集ると構志れ異之物も之
名が若看客を
就中此一兩編は若菜茶姫春巻助
鳥山平子も出され加の
空飛ぶの氣は不足か
高きを升る勢は
こゝに無人の真跡場
意あり六月下
旬移し拙作
懐かしく氣球
似たり
柳亭種彦
修撰の
故人の
雲間を
填

鳥山秋任
鷺津六郎
曲豆団會

1178
67

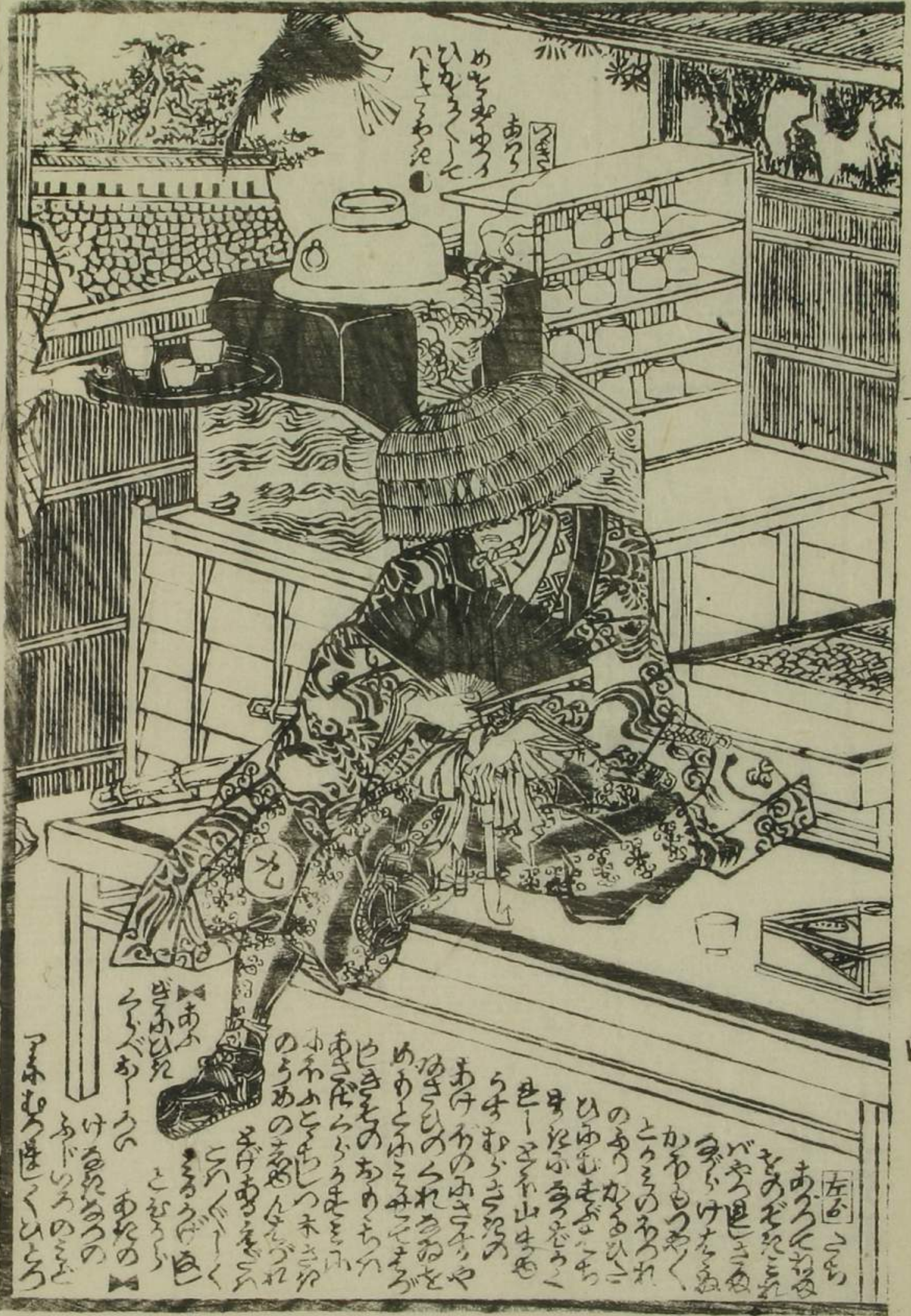


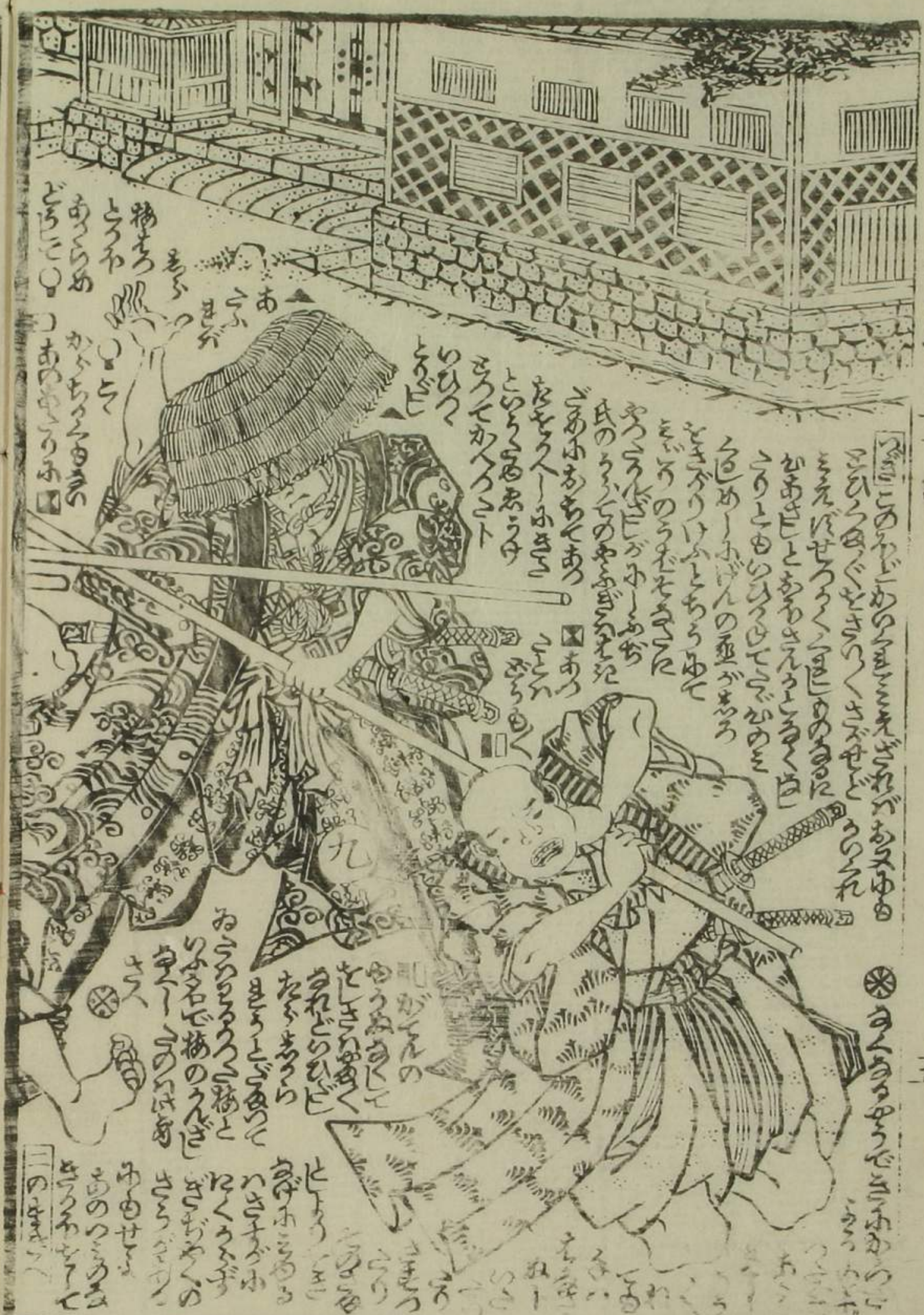
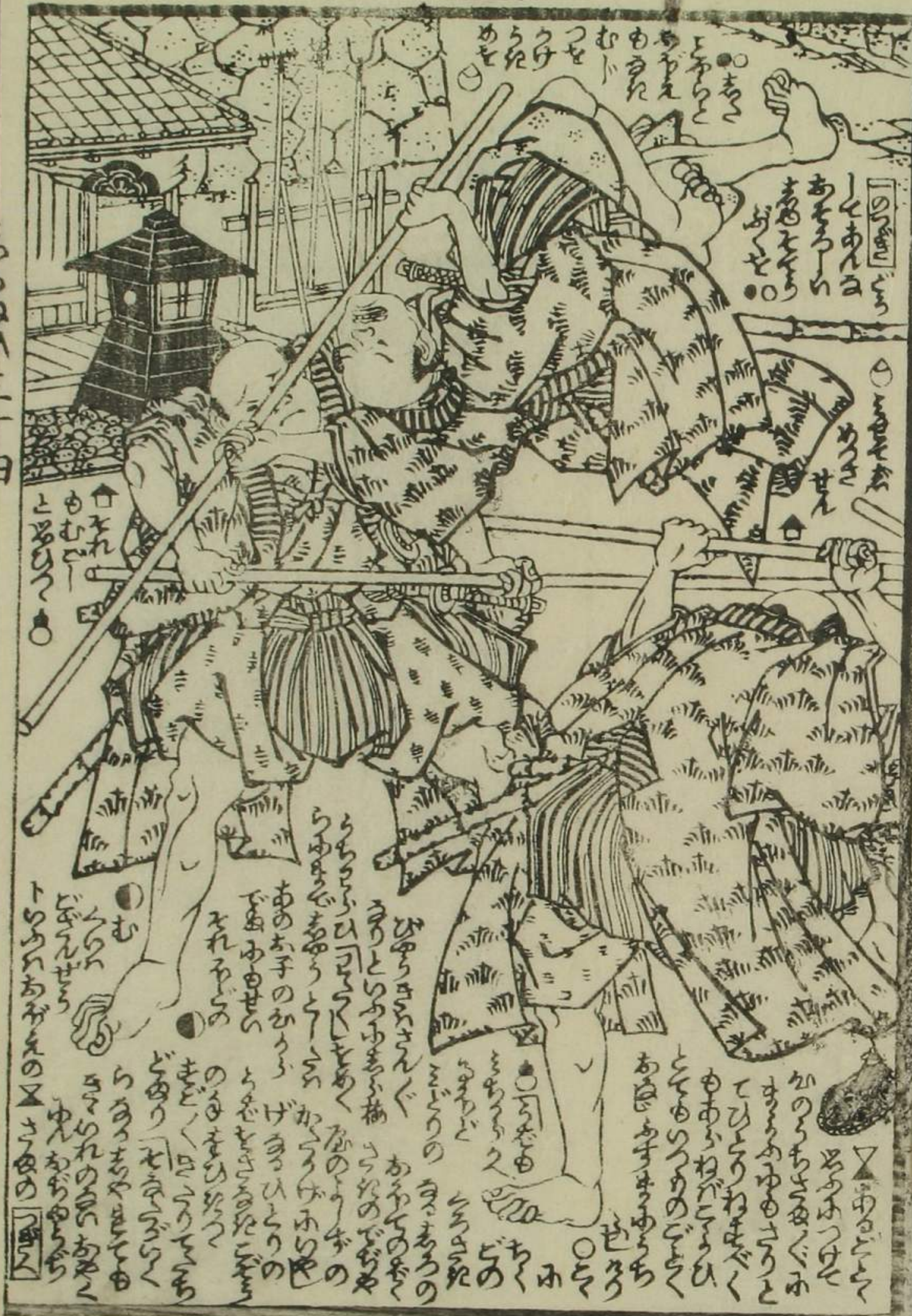
豊臣

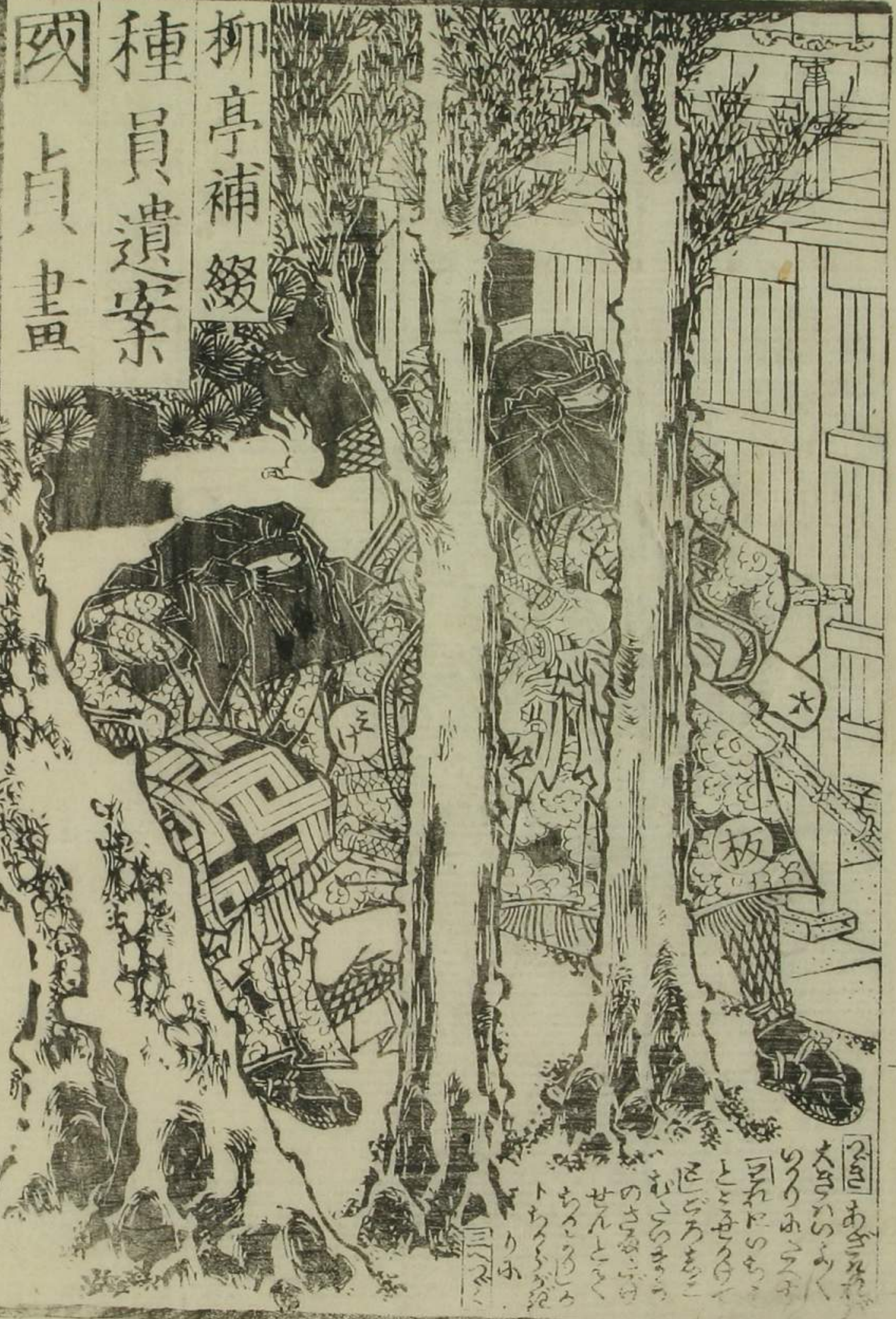


豊臣

大友氏若菜姫







柳亭補綴
種員遺案
國貞畫

志乃の如く禪

六十一編 一惠 志乃 禪

兩面織花田物語

五編 同

假名湊八犬傳

主編 假名湊 八犬傳

古今 似顏大入王

故豐國公物語

太平記英勇傳

中 錦山 太平記 英勇傳

志乃の如く禪
六十一編 一惠 志乃 禪



志 能 繼 已
毛 能 繼 已
種 負 化 之 理
國 負 画

三拾四編下



13
1178
68



1178
68

高良忠飛譚
 三十四海ノ下
 葉妻岩
 花拵





